

一人ひとりの市民が主役

2011

広

報

阿久根

6月

No.773

(平成23年6月15日発行)

〔特集〕平成23年「施政方針」
東日本大震災の現地体験レポート



ゴシゴシ...

プール開きが楽しみだなあ!

6月6日のプール開きを前にプール掃除を行う山下小児童

Proud!

東日本大震災の復興を支援しよう

Japan

平成23年「施政方針」

「阿久根創造」元年として、
未来への希望を失わず努力する
ことをお誓い申し上げます。



平成23年度第1回定例市議会議で
施政方針を表明する西平市長

5月25日の第一回定例市議会で西平良将市長が
本年の施政方針を発表しました。

当面する課題や施策

「対立」ではなく「対話」を基
本とし、法令遵守を旨として市政
を運営していく基本的な姿勢に基
づき、本市の当面する課題や施策
について申し上げます。

◇東日本大震災の支援

震災発生後、社会福祉協議会と
共同で、市役所などに募金箱を設
置し義援金を募りました。

また、県市長会においても義援
金活動に取り組み、本市は200
万円を支出しています。支援物資
につきましては、市民の皆様にご
提供いただいた毛布、タオルなど
や市で購入した紙おむつなどを被
災地へ送付するとともに、救助、
給水や健康管理支援として消防職
員、水道課職員や保健師などの派
遣も行っています。

さらに、本市へ避難されている
2世帯の方に対して、見舞金支給
を行いました。



救援物資の積み込み
作業を行う市職員

◇原子力発電所の問題

40数キロメートルにわたる海
岸線を有し、また、川内原子力発
電所に隣接している本市にとって
は、地震・津波に対する防災体制
の充実、喫緊の課題であります。
国・県の災害対策を踏まえ、市の
防災計画の見直しも行っていま
す。さらに、川内原子力発電所に
ついては、九州電力へ申入れを行
いしましたが、さらなる安全性の確
保を強く求めています。

◇市民まちづくり100人委員会

阿久根市の未来について語り合

※掲載しております施政方針は、原文を要約
したものです。原文は、市ホームページま
たは市役所総務課でご覧になれます。

うため、市民まちづくり100人
委員会を設置いたします。この委
員会は、「みずからのまちはみずか
らつくる」との理念に基づいて設
置するもので、まちづくりに対す
る協議をお願いするものです。委
員会への参加は、責任をもったま
ちづくりへの意識の現われであり、
大きな成果を得られるものと期待
しています。

◇職員の給与及び市役所の機構

職員の給与については、市民の
皆様に厳しい意見があることも踏
まえ、給料月額を6月から最大で
10%、平均で約6.4%削減します。
職員に対しては、給与や業務につ
いての市民の皆様の見解を常に意
識し、市民福祉の向上に引き続き
努力することを指示、徹底してい
きます。

また、全体の奉仕者である公務
員としての規範意識の向上と、住
民への接遇マナーの徹底に取り組
みます。

今月の題字

阿久根



副田
そえだ

怜花さん
れいか
三笠中2年

ひと言

下村海岸の青い海、白い砂浜がとてもきれいです。阿久根は魚やポンタンなどおいしいです。

将来の夢は看護師になることです。看護師になって人の役に立ちたいです。

今月の表紙



6月1日(木)に山下小学校3年生以上の児童48名が、プール開きを前に「オタマジャクシだあ〜、あっ、カエル!」と大はしゃぎしながらプール清掃を行っていました。教頭先生が、「泳ぎはしっかりと鍛えます。」と、力強く話していました。がんばれ、山下小児童。

東日本大震災義援金

(平成23年6月3日現在)

12,353,053円

〔振込先〕

日本赤十字社阿久根市地区

特集 施政方針



児童福祉

さらに、職場のみならず、地域活動、ボランティア活動への積極的な参加を通じて、市民の皆様のニーズを的確に把握し、信頼に応え得る職員としての一層の成長を促します。

市役所の機構については、一次産業部門の統合など今年度中に見直しを行うことといたします。

少子化の進行など、子どもや家庭を取り巻く急激な社会の変化の中、子どもを健やかに生み育てられる環境づくりに努めます。

そして、子どもは社会の宝であるという認識のもと、放課後児童クラブにおいて、本年4月から利用料の値下げと時間延長を実施す

るとともに、次世代を担う子どもの出生を祝福し、その健やかな成長を願い、併せて市経済の活性化を図るため、出生祝い商品券の支給を行うこととしています。

公立みなみ保育園については、保護者をはじめ、多くの方々の御意見を伺いながら、今後のあり方についての方針を決めていく予定です。

高齢者福祉



公立みなみ保育園

地域での見守り支援体制づくりに努めます。これまで災害時や緊急時に援助が必要と思われる方々

障がい者福祉

の情報を管理するため、要援護者台帳整備を進めています。平常時における見守り活動、災害時における安否確認作業などに活用できる支援システムを構築します。

また、「食」の自立支援事業として実施している訪問給食サービスについては、利用者負担金を引き下げます。

現在、国においても「障がい者総合福祉法」の議論が進められています。障がいがあっても無くても、住み慣れた地域で自分らしく暮らしていただくために、それぞれのニーズに対応したサービスの提供に努めます。

真の改革による新生「阿久根」の創造のため、

議会をはじめ市民の皆様の一層のご理解、ご協力をお願いします。

健康増進

「あくね元気プラン」の目標達成に向けて、保健推進員と一体となった地域ぐるみの健康づくりを推進し、地域に密着した保健活動を展開します。

各種がん検診については、受診率の向上に努めるとともに、がん予防の啓発活動に取り組みます。

また、予防接種事業については、定期の予防接種に加え、新たに子宮頸がん予防ワクチンと、ヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチンの3つのワクチンについて、本年7月から接種費用の全額を助成し、感染症予防対策の強化を図ります。

地域医療



大川診療所

大川診療所が、昨年10月から休診となっていました。6月から再開できる予定となり、今は早期の診療開始に向け準備を進めているところです。今後、地域医療の拠点として充実に努めます。

農政

昨年度に出水地区で発生した高病原性鳥インフルエンザなどの防疫対策を確立するため、関係機関と連携を密にし、必要なマニュアルづくりに努めます。

さらに、農業経営の改善を目指し、農業再生協議会を設立し、農業団体などと連携した取組を進めます。

併せて、中山間地域総合整備事業などを活用し、生産及び環境基盤の整備を引き続き実施します。林業振興については、引き続き林業振興については、引き続き間伐などによる適正な森林管理を推進するとともに、林道の整備や竹林の改良などに努め、林産物の収穫と有害鳥獣対策の充実に努めます。

水産業



華アジ

燃油などの高騰、水産資源の減少、魚価の低迷など、漁業を取り

巻く環境は厳しさを増す一方、消費者の「食」の安全・安心に対する関心は高まっており、安全・安心な水産物を安定的に供給することは一層重要な課題です。

そこで、沿岸海域の水産資源を増やすため、藻場の回復を図るとともに、栽培漁業センターでの種苗生産体制の充実に努めます。

また、水産物付加価値向上対策として、漁業者などによる新商品開発への支援、北さつま漁協の高度衛生対応型市場による「安全・安心な水産物」提供の情報発信など、魚価向上のための魚食の普及に努め、水産業の振興を図ります。

商工業

安定的で健全な経営に資する市中小企業振興資金及び県制度資金などの積極的な活用を促進し、併せて国・県の制度などを活用しながら、関係機関と一体となり振興を目指します。

企業誘致については、東日本大震災の影響を受け、工場の一部を西日本に移す動きがあることから、情報の収集に努めるとともに、企



業の新規参入に対しての助成制度の充実を図り、雇用の創出を目指します。

観光

本市の持つ豊富な地域資源を生かした体験型観光の充実を図ります。また、豊かな食材を活用した「食のまち阿久根」を広く情報発信し、「うに井祭り」「伊勢えび祭り」の二大イベントや朝市の開催などにより、通りのにぎわいが定着できるよう関係団体などと連携を図りながら取り組みます。

交通政策

山間部をはじめとした過疎地の交通弱者対策としての過疎バス運行事業、乗合タクシー運行事業の実施についてさらに検証を行い、より利用しやすい運行形態を目指します。



乗合タクシー

消防

異常気象などにより、かつてない規模での災害が多発している状況の中、これまで以上の機能集団として活動できる消防団の組織づくりを目指すとともに、常備消防と連携した消防行政の充実、強化に努め、災害に強い安全なまちづくりの実現に取り組みます。

教育



幼年消防フェスティバル

「郷土の教育的伝統や風土を生かした全人教育・生涯学習の推進」を基本目標として、社会に貢献できる主体性・創造性を備えるなど、まちづくりの基礎となる人材の育成に努めます。

学校教育においては、地域に根ざし、創意工夫による特色ある学校づくりを目指すとともに、小・中学校における基礎学力の確実な定着と確かな学力の向上を図り、規範意識を醸成する道徳教育の充

実や心豊かで主体的に考え行動できる児童生徒の育成に努めます。そのために、教育環境の整備を進め、家庭・地域・関係団体との緊密な連携を図り、児童生徒の見守りや支援体制を充実させます。

水道行政

上水道事業は、宮之前水源地をはじめとした水道施設の整備が、本年度完了の予定であり、さらに、老朽管についても整備、更新を行い、安定供給体制に努めます。

以上、市政の推進に当たつての所信を申し述べましたが、東日本大震災からの復興を目指して懸命に努力される方々の姿には人としての尊さを感じます。希望を失わず明るい未来を切り開く強い思いは、まちづくりに通ずるものであります。

厳しい状況の中にあっても、逃げずに、阿久根の再生に向け、全職員一丸となつて、市民の皆様方と手を携えながら、確固とした決意を持って取組を進めてまいります。

【特集】

東日本大震災の現地体験レポート

東日本大震災により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りし、被災された皆さまに心からお見舞いを申し上げます。

今月は、東日本大震災で被災された現地で支援活動を行った方々の現地体験レポートを掲載します。

『今、私たちが思い、伝えられること。』



阿久根地区消防組合
久留主さん（左）、牛之浜さん（右）

宮城県石巻市に救急部隊として派遣。 3月14日～3月22日

阿久根地区消防組合

久留主 誠

現地では救急部隊として活動したが、被災者の方だからといって特別な声かけはせず、普段どおりに行った。被災された方々の現状を察すると、無心になって救助を行うことしかできなかった。

かつてない規模でこのような災害が多発している状況では、想定外ばかりを考えていくのは無理だと思う。この災害によって生きたくても、生きられない人たちがいた。自分の「いのち」の大切さをよく考えて生活するべきと思った。何かあったら何かをするというだけではどうにもできないこともあると思う。

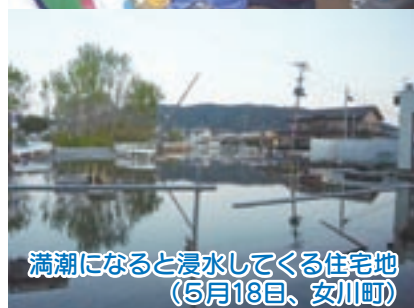
高速道路のPAで自分たちが鹿児島から来ていることがわかったのか、涙を流しながらこちら側の手を合わせ一心に押んでいる方を見かけ、この災害で石巻市の消防職員6名が亡くなったことを考えると、同僚の手助けになれて良かったと心から思った。



津波の高さを物語る屋上の車



保健医療活動の打合せ会
(4月28日、女川町)



満潮になると浸水してくる住宅地
(5月18日、女川町)



ボランティアの皆さまありがとうと
書かれたヘルメットをかぶる地蔵



保健医療活動を行うスタッフ
(5月1日、女川町)

そのような中で生活をしている方々と、自分たちとを比べたとき、自分たちは何と恵まれているのだろうかと思う知らされた。昨年、九州ブロックで行われた

宮城県牡鹿郡女川町に保健師として派遣。4月26日～5月2日 阿久根市健康増進課 篠原 千美子

現地での避難所の巡回健康相談や、訪問活動などを通して、女川町の職員自身が被災しながらも住民のために昼夜問わずがんばって

搜索活動中、横たわっている遺体を発見し、遺体収容に当たったが、そのすぐそばで、何事もなかったかのように現地の方々は普通に生活をしていた。

夜営訓練などをしていたためか、現地でもその訓練が活かされた。やはり、訓練や予防は必要であるし、事前に災害の全てを想定して備えておくことは難しいが、最低限でできることだけでも準備や確認をしておくことは大事であると思った。

を受け、町役場や保健センターも流失し、1,200名以上が死亡。行方不明、16避難所に1,900名ほど(4月25日現在)が生活している状況であった。避難所や地区によつて電気・水道などのライフラインの復旧に差があるだけでなく、食糧の配給、ごみの問題など、被災者の日常生活にも差がみられた。

いる姿を目の当たりにし、もし阿久根市でもこのような大災害に遭ったとき、どのような備えが必要なのか、日ごろの地区活動の中での住民把握がいかに大切であるのか考えざるを得なかった。

私自身、この派遣中に支援できたことはわずかであったが、一日も早い復興を願いつつ、自分に何ができるか役割を考えながら保健活動に従事していきたい。



搜索活動を行う緊急消

宮城県牡鹿郡女川町に保健師として派遣。5月16日～5月22日

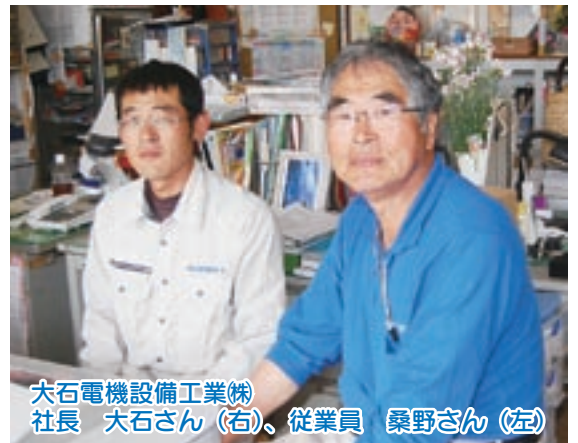
阿久根市健康増進課

福田 奈緒

避難所では集団生活ということもあり、お互いが助け合い、意思疎通を図りながら生活していた。

人との繋がりが強ければ強いほど困難を乗り越えられるのではないかと感じた。

ただ、気がかりだったのが、現地スタッフの心のケアの問題であった。派遣スタッフは、期間が終了すれば、自宅に帰れる。現地スタッフは、現地で継続して支援活動を行う。「大丈夫。」と言って取り合おうとしない現地スタッフを見てみると、自分の心の傷に気づかず、癒すこともできず懸命に、黙々と支援活動を行っているように見えた。使命感が優先して支援活動を行っているようにも見え、その気持ちが折れた際には一体どうなるのだろうか、すでに心の傷が重症化しているのではないだろうかと感じられて心配になった。



大石電機設備工業(株) 社長 大石さん(右)、従業員 桑野さん(左)

福島県いわき市に応急給水隊として派遣。3月24日～3月31日

大石電機設備工業(株)

社長 大石 長久さん

従業員 桑野 幸英さん

派遣当時、福島県いわき市では16万世帯が断水状態であると聞いていた。そのためか、給水所には水を求める被災者が長い列をつくり、給水していた水はあつという間になくなった。悪路のため、貯水所まで1～2時間かけて移動し、貯めて戻ってきては給水、貯めて戻ってきては給水の連続。朝8時から12時間ずっと給水をし続け、休み間もない状態であった。

こうした中、水は人が生きていくうえで必要なもの。「水」の大切さを改めて痛感した。被災時は、被災者への「水」の確保、復旧が最優先であると感じた。

また、給水中に気づいたのだが、被災者のほとんどがポリタンクのような水入れに都合の良い容器を持っておらず、ポリバケツやビニール袋を持ち寄って給水を受けていた。そのため、災害時は、日ごろから使い勝手の良い水入れの容器を備えておくべきであると感じた。耐久性のあるビニール袋があれば、なお良いと思う。

雪が降り、ひどい寒さであった



給水活動を行う大石さん(左)、桑野さん(右)

が、被災者は長い時間じっと給水の順番を待っていたにもかかわらず、喜ばれ、お礼を言われ、そして逆に励まされ、不思議と疲れや辛さは感じなかった。被災者のその思いだけで心が温かくなり、嬉しかった。機会があればまた支援活動をしたい。



給水を待つ被災者の方々(3月26日 いわき市)

川内原子力発電所

福島原発事故を踏まえ、市長、市議会議長が、九州電力(株)へ 川内原子力発電所の安全確保について申入書などを提出



九州電力(株)川内原子力総合事務所にて
申入れを行う西平市長

阿久根市は、5月18日に九州電力(株)へ、①1・2号機の安全運転に万全を期すとともに、定期点検中の1号機の運転再開には地元の意見を考慮すること、②3号機増設計画については、安全性が確保されなければ凍結すること、③市民に対して積極的な情報公開を行い、適切で分かりやすい説明に努めるようにと、以上3点について申入れを行いました。

今回の申入れに対し、九州電力(株)は「より一層の安全対策に努めたい。」と答えました。

防災点検

土砂災害に対する災害危険 箇所の防災点検を実施

6月1日に市をはじめ、警察、消防関係者が、仲仁田区、折口東区（折多小学校近く）、根比川などで土砂災害に対する防災点検を行いました。

いずれも民家や小学校のすぐ近くの場所にあり、土砂崩れや落石などの危険があるとのことで、現地の状況を確認し、今後の対策について協議しました。



災害危険箇所点検の状況（仲仁田区）

高松ダム管理演習



高松ダム管理棟にて管理演習を行う担当職員

高松ダムの管理演習を実施

5月19日、20日に大雨時のダム操作に万全を期す目的で、高松ダム管理演習が行われました。

あらかじめ想定した洪水警戒体制のなか、担当職員が梅雨や台風シーズンを前にダム操作や、住民への周知、関係機関との連絡調整作業を一つ一つ入念に確認しながら行いました。



大川診療所

◎診療業務委託先

名称 医療法人 卓翔会

理事長 鉾之原 大助

病院名 市比野記念病院

薩摩川内市樋脇町市比野3079番地

6月1日(水)から

大川診療所

再開



阿久根市と、医療法人卓翔会とが診療業務の委託契約を結んだことにより、昨年10月1日から休診していましたが、大川診療所が、6月1日(水)から診療を再開しました。

診療再開当日には、市長をはじめ市議会議員、副議長ら市議会議員、地元区長などが出席して、診療再開式が行われました。

診療再開式で、鉾之原大助理事長は、「常々、地域のコミュニティを大事にし、地域医療に貢献していきたいと思っており、少しでも大川地区の皆さんの役に立てるようにがんばっていきたいです。」と話し、地元の方々から拍手で迎えられ、早速、午後2時から診療を開始しました。
なお、大川診療所の診療科目、診療

日・時間などは次のとおりですが、診療日の拡充を今後とも図ってまいります。

◇診療科目 内科

◇診療日 毎週月曜日、水曜日

◇診療時間 午後2時～午後5時

※受付時間は午後1時半～4時半



大川診療所の看護師ら



地元区民を代表して歓迎のことばを述べる牛之浜区長 牛之濱さん



大川診療所の看護師らから歓迎の花束を受ける鉾之原理事長ら

◇診療体制
診療は、大川診療所の永田院長をはじめ、看護師2名で行います。

◇連絡先

大川診療所

☎0996(74)0054

地域医療を守りましょう！

「今、わたしたちの

地域医療が危ない」

理由その①

『時間外受診者の増加』

現在、阿久根市民病院に時間外に受診される方が増えています。

受診者の4分の3は「表1」のとお

り急を要さない軽症の方です。多くの軽症の方が時間外に受診されると、重症の急患や高度医療が必要な方への診

療に支障をきたします。

さらに、受診者数は時間外に関係なく増加傾向であるにもかかわらず、医師数については現状維持が精一杯で、医師の確保が難しい状態です。一医療機関の経営努力だけでは解決することはできません。

理由その②

『阿久根市民病院は、出水総合医療センターなどの周辺医療機関との連携により、高度医療が成り立っています。』



阿久根市民病院

時間外受診者の重症度

阿久根市民病院（H22年度）

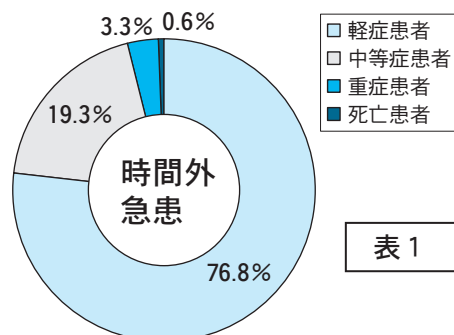


表 1

阿久根市民病院と出水総合

医療センターの連携状況

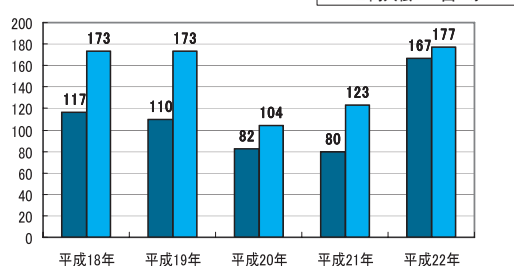


表 2

表 1、表 2 資料提供：阿久根市民病院

以上のことから、

多くの軽症の方が時間外に受診されると、重症で高度医療を本来に必要とされている方への診療に支障をきたすだけでなく、医師不足のため業務負担の多い勤務医に、さらなる負担を強いられることになります。その結果、勤務医が疲れ果て病院を去る一因にもなり、医療機関の存続が難しくなります。

医療機関の存続が難しくなれば、医療機関同士で連携をとることができなくなり、わたしたちの地域医療を守ることができなくなります。

そこで、

救急医療を担っている阿久根市民病院や出水総合医療センターの医師の負担を軽減するために、市民の皆さまに次の3つのことをお願いします。

- 一、日ごろから相談できるかかりつけ医をもちましょう。
 - 二、日ごろから自分や家族の健康増進に努めましょう。
 - 三、特に軽症の方は、できるだけ正規の診療時間内に医療機関を受診しましょう。
- 皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

※問い合わせ先

健康増進課 保健予防係

☎ 0996 (73) 1211

(内線1457)



平成21年8月1日 ハンヤ踊りパレード

阿久根みどこい祭り 7月30日(土)・31日(日)開催決定！

「個人花火」募集！



昨年は口蹄疫の影響から阿久根みどこい祭りが中止となりましたが、今年は7月30日(土)、31日(日)に開催され、花火大会も7月31日(日)に実施することに決定いたしました。

そこで、今年から新しい試みとして「個人花火」を実施いたします。この花火はお祝い・記念・お礼・プロポーズ・感謝事(企業・組織などの宣伝色のあつるものを除く)などを記念し、個人や団体などがスポンサーとなり、打ち

上げるものです。

また、花火大会に対する個人的協賛も募集(阿久根商工会議所・市役所に協賛用箱を設置)いたしますので、ご協力をよろしくお願い致します。

◇打上日時 7月31日(日)

午後8時(予定) 花火大会にて

◇打上料 3万円(税込)

◇申込締切 7月5日(火)で締め切り、主催側で内容を審査し、問題がなければ先着順で10人(組)採用。

◇打上げる花火 8号玉(1発)

※打上げ時に紹介文を放送し、後日、

ハンヤ踊りパレード参加団体募集！

7月30日(土)開催のハンヤ踊りパレードの参加団体を募集します。

ハンヤ踊りパレードに参加し、夏の暑さも吹き飛ばす熱気あふれる雰囲気存分に楽しみませんか。なお、参加希望される団体は、6月24日(金)までにお申し込みください。

※申込み・問い合わせ先 みどこい祭り

実行委員会事務局(水産商工観光課)

☎0996(73) 1211

(内線1111)

おどっこコンテスト出演団体募集！

阿久根商工会議所女性会では、7月31日(日)に開催予定の「おどっこコンテスト」への出演団体を募集します。

出演を希望される団体は、6月24日(金)までにお申し込みください。

◇募集内容

ハンヤ、ソーラン、サンバ、エイ

サー・フラダンスなど元気になる踊

りで阿久根の祭りを皆さんでおもい

つきり盛り上げてみませんか。豪華

商品を多数ご用意してお待ちしてい

打上げ玉のレプリカを贈呈します。
※申込み・問い合わせ先
阿久根商工会議所

☎0996(72) 1185

FAX 0996(72) 1186



平成21年8月2日 おどっこコンテスト

※おどっこコンテストの

申込み・問い合わせ先

阿久根商工会議所女性会

(阿久根商工会議所内)

☎0996(72) 1185



7月2日(土) 海開き！夏が来る！

阿久根大島、大川島、脇本の市内3海水浴場が海開きします。
阿久根の海はそれぞれ違う景色、まったく違った楽しみがあります。今年の夏はどの海水浴場で楽しめますか？

●阿久根大島海水浴場

海で遊ぶ、バンガローでキャンプする、魚を釣る、野生ジカに出会えて癒される。楽しさ盛りだくさんの島です。

●大川島海水浴場

小さなお子さま連れでものんびり安心して遊ぶこと



遊びに
出かけよう！



波静かな入江の大川島海水浴場

●脇本海水浴場

ができる、波が静かな入江の海水浴場です。
約3キロメートルの遠浅で、白いビーチが続く美しい海岸です。年間を通して多くのサーファーが訪れています。

※問い合わせ先

水産商工観光課 商工観光係
☎0996(73)1211

(内線1111)



楽しさ盛りだくさんの阿久根大島海水浴場



夕陽も美しい脇本海水浴場

8月31日(水)まで

平成23年度当初予算についてお知らせします

北薩広域行政事務組合の平成23年第1回定例会において、平成23年度の当初予算が議決されましたので、その概要について、お知らせします。

平成23年度の当初予算は、平成22年度の当初予算に比べ1千865万1千円（1.4%）増となり、13億694万5千円になりました。

歳入（収入）の主なものは、各市町からの負担金、鉄、アルミの不用品売却収入等及び使用料（じんかい処理場使用料等）です。

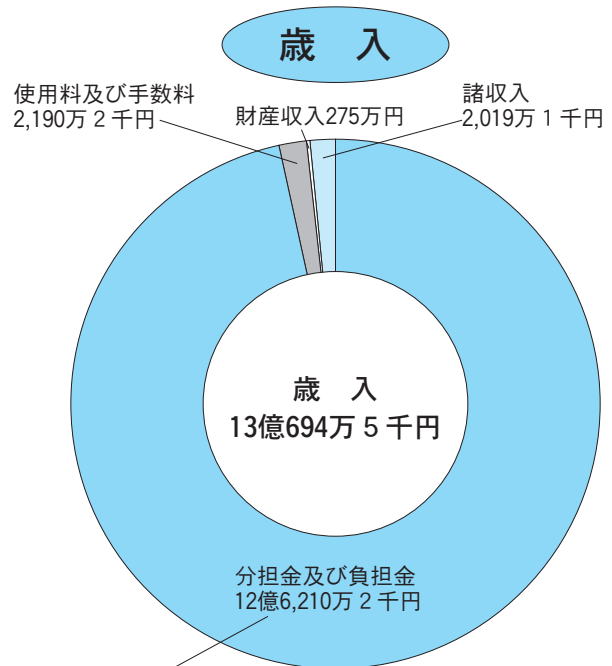
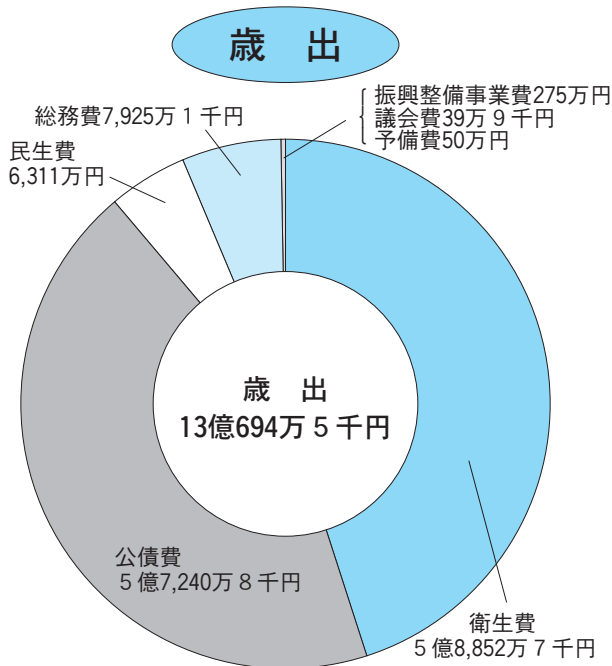
歳出（支出）の主なものは、じんかい（ごみ）処理、リサイクル処理、し尿処理するための経費である衛生費、組合の借金返済に充てられる公債費、介護保険の認定審査業務の経費である民生費、圏域（2市1町）の振興整備の事業推進に使われる振興整備事業費、議会費及び総務費です。

予算の執行に当たりましては、適正かつ効率的な財政計画を立てて、組合の健全運営を図ることとしています。

組合ホームページアドレス

<http://www.ab.auone-net.jp/~hokusatu/>

平成23年度当初予算 13億694万5千円



【内訳】
 阿久根市負担金 2億4,025万7千円
 出水市負担金 5億5,990万7千円
 長島町負担金 1億5,986万7千円
 地方交付税(注) 3億0,207万1千円
 (注)地方交付税…起債償還に充当される国からの財源措置分

住民1人あたりに使われる金額 14,398円
 (平成23年3月末人口で算定) 人口 90,770人

総務費	介護保険事業費	じんかい処理費	し尿処理費	リサイクル処理費	公債費	その他
873円	695円	4,033円	1,571円	880円	6,306円	40円
					返済	

阿久根市農業委員会委員選挙は、7月10日(日)です。

平成23年7月19日任期満了に伴う阿久根市農業委員会委員選挙の期日についてお知らせします。

◇投票日時 7月10日(日) 午前7時～午後6時

◇期日前投票 7月4日(月)～7月9日(土) 午前8時半～午後8時

※市役所公用車管理事務所にて

※問い合わせ先 阿久根市選挙管理委員会事務局 ☎0996-73-1211 (内線1341)

【投票所一覧】

投票区	投票所	区 域
1	保健センター	潟、大丸、倉津、遠見ヶ岡、波留、町、高松、上野、新町、浜
2	陸上競技場 管理棟	段、大尾、中村、浦、牧内、東牧内、寺山
3	飛松公民館	牛之浜、大川島、馬見塚、飛松、杵、高之口、佐潟、落
4	大川地区公民館	的場、仲仁田、中屋敷、川畑中、尻無上、尻無中、尻無下
5	山下小学校	遠矢、山下馬場、弓木野、尾崎
6	鶴川内地区 集会施設	菫野、横手、宮原、羽田、梶、桑原城下、桑原城上、長谷、木佐木野、 尾原、米次、田代中、田代下
7	折多小学校	内田、大下、丸内、陳之尾、大林、折口東、牟田、永田下、永田上、 筒田
8	鳩之浦西公民館	脇本馬場、脇本浜、下村、上原、鳩之浦東、鳩之浦西、深田、黒之浜、 大谷、黒之上、大漣、小漣、八郷
9	瀬之浦児童館	瀬之浦上、瀬之浦下、古里、松ヶ根、大湊川
10	桐野下公民館	桐野上、桐野下

裁判員裁判の実施状況

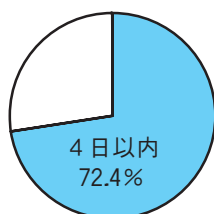
平成21年5月21日のスタートから、2年が経った『裁判員制度』。
平成22年12月までに1,648人の被告人に判決が言い渡されました。
今回は、これまでの裁判員裁判の実施状況をお知らせいたします。

Q1 どれくらいの人数が選ばれたの？

平成22年12月までに選任された裁判員数は9,511人、補充裁判員
の数は3,413人でした。

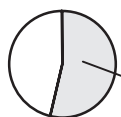
Q2 何日くらい参加するの？

平成22年12月までに判決が言い渡された裁判員裁判の対象となった事件のうち、
約7割の事件が4日以内で終了しました。

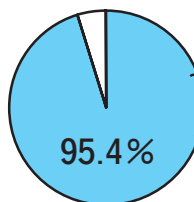


Q3 参加した感想は？

裁判員に選ばれる前



裁判員を経験して…



普段経験できない貴重な経験だった。

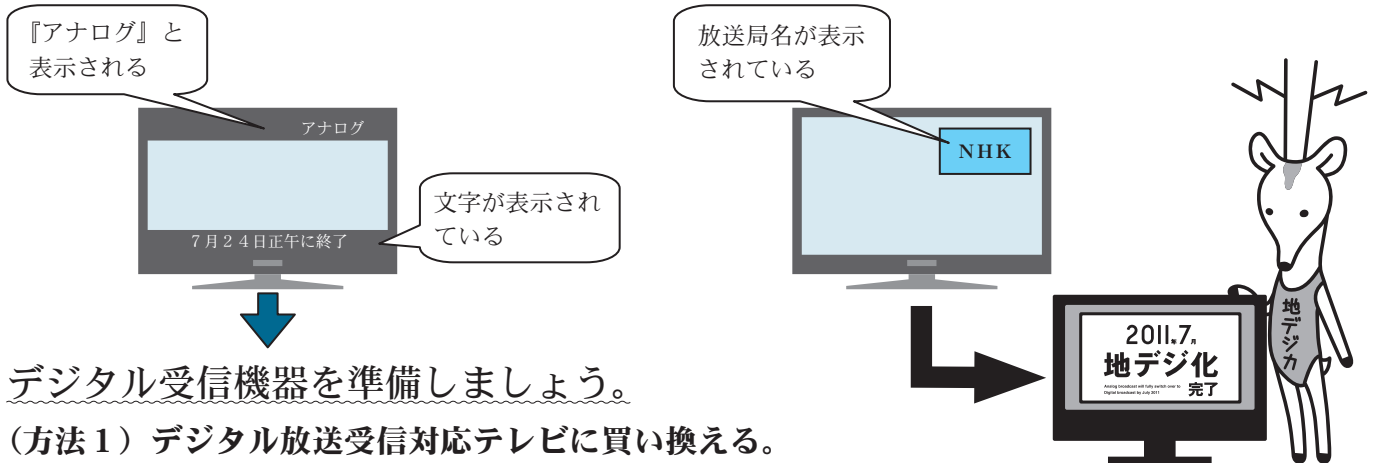
裁判や裁判所が身近に考えられるようになった。

社会のことを考えるきっかけになった。

裁判員制度ウェブサイト (<http://www.saibanin.courts.go.jp/>) では、裁判員を経験された方々へのアンケートの結果や、裁判員を経験された方々の声、裁判員制度の運用状況に関する統計データがさらに詳しく掲載されています。是非そちらもご覧ください。



いよいよ平成23年7月24日(日)正午に 地上アナログ放送は終了し、地上デジタル放送へ完全移行します。



デジタル受信機器を準備しましょう。

(方法1) デジタル放送受信対応テレビに買い換える。

(方法2) 今お持ちのアナログテレビをそのまま使用するとき、デジタルチューナーを準備する必要があります。

※経済的な理由で地上デジタル放送を視聴できない世帯に対しては、簡易チューナー(1台) 無償給付などの支援があります。

支援の申込期限は平成23年7月24日まで。(消印有効)

【支援対象】

【1】 地上デジタル放送に未対応で、次のいずれかに該当するNHK放送受信料が全額免除の世帯

- ①生活保護などの公的扶助を受けている世帯
- ②障がい者がいる世帯で、世帯全員が市町村民税非課税の措置を受けている世帯
- ③社会福祉施設に入所している方

【2】 地上デジタル放送に未対応で、世帯全員が市町村民税が非課税の措置を受けている世帯(※NHKと放送受信契約を結んでいない場合は、速やかに結ぶ必要があります)

⇒お問い合わせ先：総務省地デジチューナー支援実施センター

- 【1】 の場合 0570-033840 (ナビダイヤル)
044-969-5425 (ナビダイヤルが利用できない場合)
- 【2】 の場合 0570-023724 (ナビダイヤル)
043-332-2525 (ナビダイヤルが利用できない場合)



地デジに関するお問い合わせは

総務省 鹿児島県テレビ受信者支援センター (デジサポ鹿児島)

TEL 099-833-2020

【受付時間】 平日：午前9時～午後9時、土日祝日：午前9時～午後6時

平成21年7月11日
「磯焼け」により真っ白になった海底で
ウニを駆除する漁業者



対策前、空ウニのみ

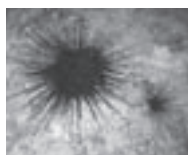


対策して2年後、
藻が回復

※同じ海域です。

ところが、この「藻場」が衰退して何年も回復しない現象が阿久根の沿岸で起きています。これを「磯焼け」と呼びます。「磯焼け」になると、海底は左の写真のように石がごろごろと転がるだけで、魚介類が獲れなくなります。これは、阿久根市だけでなく日本中の多くの沿岸で問題になっています。

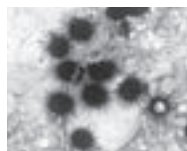
海藻を食べる生物



ガンガゼ



アイゴ (ヤノイオ)



藻に群がるムラサキウニ

その磯焼けを継続させている主な原因は『海藻を食べる生物』による食害であると言われています。

藻場を再生し 豊かな海の資源を！

藻場の天敵「空ウニ」が堆肥に変身！

※「空ウニ」とは、磯焼け場に大量にいるウニのこと。身入りや色合いが悪く、商品価値が低い。

阿久根市では数年前から専門家や北さつま漁協と連携してウニ殻の有効活用を模索していましたが、今回、国の環境・生態系保全活動事業の一環として、5月25日に薩摩川内市の鹿児島純心女子大学4年生の皆さんの協力も得て、駆除した「空ウニ」堆肥化の実証試験を行いました。

堆肥の作成方法は、網状のバケツのような容器の底にわらを敷き詰め、あらかじめ真水で塩分を洗い流しておいた空ウニを入れる。その上に米ぬかやもみ殻を入れ、さらにわらをかぶせ、水を全体的にかけて作成終了。後は発酵して60℃ほどまで熱を持ちますが、その熱が冷めれば完成。堆肥化については、ウニ殻を焼却して灰にし、土壌改良用として使用する試みがすでに行われています。

水産土木建設技術センター上席研究員の安藤亘さんの話によると、畑に有効な養分であるカルシウムはもろんのこと、マグネシウム、リンが豊富にあり、土壌改良にも有効で、実際にサツマイモ畑で使ったところ、本当に甘いイモができたと言明してくだ

さいました。

また、市の農林業振興センターでは、今回の実証試験で作成した堆肥と、わらの代用で米ぬかが含まれているキノコ栽培の廃棄物「おがくず」で作成した堆肥とを比較する実験を行っています。

ただ、実用化するには肥料取締法や、堆肥を作成する場所の確保、農業従事者との連携、販売・流通など様々な課題がありますが、市としても新たな試みとして引き続き実証していきたいと考えています。

※問い合わせ先

水産商工観光課 水産係

☎0996 (73) 1211

(内線1114)



ウニ駆除を見学する鹿児島純心女子大学生ら

水道課

◆市役所別館

管理係
工務係
簡易水道係



係ごとの業務紹介

することなど。

課長からのメッセージ

●**管理係**
水道料金の算定、水道の開栓・閉栓手続のほか、水道事業会計事務に関することなど。

●**工務係**
水道工事の設計、水道工事の監督・施行、水道施設、送配水・給水施設などの維持管理、水質管理に関すること、給水栓の管理、水道の配管網図の維持管理・調整、水圧試験に関することなど。

●**簡易水道係**
市内に12箇所（隼人、黒之浜、脇本、三笠、桐野、深田、鶴川内、田代、尾崎、牛之浜、大川、尻無）ある簡易水道を一括して管理しており、水道料金の算定・収納、水道の開栓・閉栓などの手続のほか、簡易水道事業に関

私たち水道課職員の目標は、「安全」で「良質」な水を安定的に供給することであり、市民生活の根幹ともいえるライフラインの確保、生活環境の向上に寄与することです。

このような状況の中で、上水道事業や簡易水道事業の効率的な経営を行い、災害などの不測の事態にも対応できるよう計画的な施設の整備を行ってまいります。

また、市民の皆さまも水の大切さを知っていただき、節水にも心がけてください。

これからも、安心しておいしい水を提供できるよう職員一同がんばります。

（水道課長 松永正美）

生涯学習課

◆市民会館

社会教育係
文化係
スポーツ係



係ごとの業務紹介

課長からのメッセージ

●**社会教育係**
青少年教育、成人（女性・高齢者）、教育、家庭教育の充実、人権教育、公民館講座などの公民館事業、市のPTA・子供育成会・自治公民館・女性団体などの連絡協議会、視聴覚教育、青年の家、成人式に関することなど。

●**文化係**
市の文化祭、あぐね洋画展、図書館の管理・運営、自主文化事業、郷土誌の販売に関する業務。芸術文化振興に関することなど。

●**スポーツ係**
社会体育・生涯スポーツの推進、社会体育施設の整備・管理、B&Gの業務関連、学校体育施設開放事業、体育指導委員の研修、市内・外の団体などと交流するための競技大会、体育協会をはじめ各種スポーツ団体との連絡調整、スポーツ少年団の育成、スポーツイベントに関することなど。

生涯学習課は、教育委員会の部局で、市民会館内にあります。市民一人ひとりが生涯にわたって健康で豊かな生活を営み、生きがいのある充実した人生を送るための学習活動の支援をしています。例えば、青少年の体験活動、家庭教育の充実のための学習活動、地域づくり活動、公民館活動、芸術・文化活動、読書活動、スポーツ・レクリエーション活動などの社会教育・文化（図書館）・社会体育などの幅広い分野で業務を行っています。

生涯学習課が所管している施設は、市民会館や中央公民館、脇本地区公民館、脇本地区公民館隼人分館（旧隼人小学校）、青年の家、市立図書館、総合運動公園内の体育施設、B&G艇庫、脇本地区運動広場になります。

阿久根市民憲章に定められているとおり、「一、すすんで教養を高め、文化のまちをつくりまします。一、元気で働き、明るい家庭、豊かなまちをつくりまします。」とあるように全課員一所懸命に取り組ましますので、お気づきの点や要望などありましたら、お気軽にお問い合わせください。

（生涯学習課長 佐潟富士男）

●里道整備の補助金制度があります。

里道の沿線に5戸以上の住家があり、路面の幅員が2.5m以上となる道路の舗装、拡幅工事などの整備を行う場合は、事業費の1/2を助成します。

※問い合わせ先 都市建設課 維持係

☎0996-73-1211（内線1128）

●市営住宅の家賃減額、減免の制度があります。

市営住宅に入居されている方で、失職あるいは病気などで、所得が大幅に減になった場合、一時的に家賃が減額、または免除される制度があります。なお、減免を受けるためには手続が必要です。窓口にてご相談ください。

※問い合わせ先 都市建設課 用地住宅係

☎0996-73-1211（内線1124）

●がけ地の近くにある住宅の移転に補助制度があります。

がけ崩れから命や財産を守るため、がけ地の近くに住んでいる方の住宅移転（住宅取得のための借り入れや、住宅の解体費）に対して補助を行います。

なお、補助の対象となる住宅には要件がありますので、お問い合わせください。

※問い合わせ先 都市建設課 建築係

☎0996-73-1211（内線1122）

●道路や河川に接して工事するときは市への手続が必要です。

道路や河川に接して工事をするときは、あらかじめ、市と土地の境界を確認（測量が必要です。）したうえで、施工方法について市の承認を受ける必要があります。

なお、この手続なしに工事が行われた場合、原形に復旧していただく必要があるほか、場合によっては損害賠償が求められることがありますので、留意してください。

※問い合わせ先 都市建設課 用地住宅係

☎0996-73-1211（内線1124）

●建物を建てるときは申請や届出が必要です。

建物を建てる時（新築、増築、改築、移転）や大規模の修繕、模様替えを行うときは、建築確認申請や建築工事届出が必要です。

なお、建物の規模や用途等によって手続が異なりますので、まずはお問い合わせください。

※問い合わせ先 都市建設課 建築係

☎0996-73-1211（内線1122）

●屋外広告物を掲示するためには、許可申請が必要です。

鹿児島県では屋外広告物の表示、掲出にあたってルールを定めています。

自分の建物に表示したり、自分の土地に掲出したりするものであっても、地域や大きさによっては掲出できないものや、許可の必要なもの、大きさに規制が加えられるものなどがありますので、その際にはお問い合わせください。

※問い合わせ先 都市建設課 管理係

☎0996-73-1211（内線1121）



今年のひな女と両親が勢ぞろい



真っ赤な晴れ着に身を包むひな女



祖母らにかわるがわる背負われるひな女

健 やかな成長を… ひな女祭り

5月10日に佐潟地区公民館で「ひな女祭り」が開催されました。毎年、お釈迦様の生誕日とされる旧暦の4月8日に行われ、家に長女が生まれたとき、その子どもをかわるがわるの親戚や知人、地区民が背負い、ハンヤ節を踊りながら祝うお祭りです。

今年は、市内在住の濱崎心愛ちゃん、猿楽かのんちゃん、祖父が佐潟区在住の濱崎くれ菜ちゃん、祖父が佐潟区出身の猿楽明純ちゃんの以上4名が務め、真っ赤な晴れ着に身を包み、名入りの大きな鉢巻姿で舞っていました。



花の苗植えを行うメンバーら

花を咲かせ隊と、ひっとぼ会のメンバーらが花の苗植えボランティア

5月19日に花を咲かせ隊と、ひっとぼ会のメンバーらが、農林業振興センターハウス内の畑に小ギクの苗などを植えるボランティアを行いました。当日は雨天で蒸し暑く、ハウスの中は外よりも蒸し暑い状態でしたが、メンバーの皆さんは一所懸命に植えておられました。



大橋川の水辺清掃活動を行うMAEDAほたる会

水辺サポーターがボランティア清掃を実施

5月10日、11日の2日間、MAEDAほたる会が、大橋川の塩鶴橋から新塘橋1キロメートルの長い河川敷の左岸をボランティア清掃しました。活動された方は、「空き缶などのゴミのポイ捨てだけでなく、粗大ゴミまであって驚かされた。」と話していました。

みんなのアルバム

楽しい話題などをお知らせください。
秘書広報係 ☎0996-73-1211 (内線1214)



新星会五つ太鼓

い らっしゃいませ！ 湯区民祭りへ —第4回—

湯区民の総手づくりによる第4回湯区民祭が5月22日に湯地区公民館にて開催されました。同区民らによる太鼓演奏や踊り、楽しい劇などのステージイベントのほか、絵画や書道などの芸術品の展示、昔懐かしの阿久根市の風景写真展示、屋外には売店などもあり、会場は終始活気に満ちていました。



東海地区阿久根会総会

東 海地区あくね会総会が 盛大に開催

東海地区阿久根会が5月15日に盛大に開催され、本市出身の会員のほか、本市からも市長をはじめ市議会議員や、商工関係者らも出席し、阿久根の近況について報告しました。市から出席した方の話によると、会員の皆さんのふるさと阿久根への深い愛情で感無量になり、涙を流す場面もありましたとのことでした。



尾崎小学校児童によるダンス「モンスター」

文 旦の香りとホテルと 音楽の夕べ —第12回—

5月22日、尾崎区で第12回目の文旦の香りとホテルと音楽の夕べが開催されました。

地域の活性化を図ろうと、尾崎エコボランティアクラブが毎年行っているイベントで、会のオープニングでは、尾崎小学校児童によるピタリと息が合った軽快なダンスを披露し、会場を一気に沸かせていました。



着生らんの里 (弓木野区)

着 生らんの里 ^{ひゃっかりょうらん} 百花繚乱！

今年は例年より若干開花が遅かったですが、庭木や石灯籠などに1万5千本の着生らんが満開となっていました。ちょうどボンタンの花なども咲きほこっていて、着生らんの花のにおいと、柑橘類の甘いにおいが混じり合い、邸内の来客者を楽しませていました。



ボンタンの花



東日本大震災などで被害を受けた方へ、税金関係のご案内

災害などで被害を受けた方は、被害の程度により、県税（個人事業税、自動車税、住民税など）の減免や、還付、納期限を延長するなどの措置を受けることができます。

※問い合わせ先 北薩地域振興局県税課

☎0996(25) 5202

税務課 課税係

☎0996(73) 1211

内線(1443・1444)

東日本大震災復興緊急保証のご案内

災害などで被害を受けた中小企業者などが、金融機関から事業の再建、経営の安定に必要な資金借入をする場合に、信用保証協会が借入金を全額保証することで、借りやすくなります。

※問い合わせ先 県信用保証協会

☎099(223)0271・0274

介護予防の講習会開催

60歳以上の方を対象に介護予防を目的とした健康体操ヨガを実施します。希望される方は、6月27日までにお申し込みください。

定員30名。(受講料無料)

◇日時 6月29日(水) 13時～15時

◇場所 働く女性の家2階第1、第2講習室

手話奉仕員養成講座の開催

市では、手話ボランティアを養成する手話奉仕員養成講座を次のとおり開催します。なお、受講料は無料です。

◇日時 7月19日から毎週火曜日 18時半～20時

◇場所 阿久根市民会館 会議室

◇申込期限 6月30日(木)まで

※申込み・問い合わせ先

生きがい対策課 福祉係

☎0996(73) 1211

(内線1416)

脇本・大川島海水浴場の管理人・監視員募集

（財）阿久根市美しい海のまちづくり公社では、脇本・大川島海水浴場の管理人・監視員を募集しています。

◇募集資格 18歳以上

◇募集人員 若干名

◇申込期限 6月24日(金)まで

※申込み・問い合わせ先

（財）阿久根市美しい海のまちづくり公社

☎0996(72) 1755

B&Gプールの監視員募集

阿久根市教育委員会生涯学習課では、B&Gプールの監視員を次のよう

※申込み・問い合わせ先

（社）阿久根市シルバー人材センター

☎0996(73) 4888

に募集します。

◇募集人員 3名

◇勤務場所 阿久根市B&Gプール

◇勤務期間 7月21日～8月31日

◇勤務曜日・時間 火曜日～日曜日(月曜日休み) 8時30分～17時

◇資格 高校生以上の健康で泳げる方

◇申込期限 7月7日(木)まで

※申込み・問い合わせ先 生涯学習課

☎0996(72) 1051

防火管理者資格取得講習会開催

阿久根地区消防組合では、甲種防火管理者資格取得講習会を次のとおり開催します。

◇日時 7月26日・27日 9時～17時

◇場所 市民会館 第1会議室

◇募集人員 30名

◇申込期限 6月20日～7月7日

◇受講料 3000円(テキスト代金)

※申込み・問い合わせ先

阿久根地区消防組合 警防課予防係

☎0996(72) 0119

県政アンケートモニター募集

県政についてのアンケートにお答えいただくモニターを募集しています。皆さまの声を聴かせください。

◇任期 平成23年9月1日から2年間

◇応募資格 県内在住の20歳以上の方

(議員、公務員を除く。)

有料広告

住居の事なら
●即おこたえ致します●
電話 (0996) 72-3131 番

改装の一例
(和式を洋式)
149,000円
(工事代含む)

和式 洋式
手すり2ヶ所付

◎御電話を頂ければ見積り及び相談が電話にてできます
(受付) **大工の里**

住所 阿久根市山下10番地 (岩崎一男)
E-mail: minnannoheya@cap.ocn.ne.jp

【介護】自立する心をサポートする心遣いから

(1人にしない介護の前に、1人にする介護からはじめてください)
好きな時にトイレや外に気兼ねなく行けるお年寄りが沢山います
手すりは新築でも普通になりました設置率は浴室9割、トイレ6割

【一例】階段と手すりのセット商品
設置場所に合わせ高さや巾の調整が出来る、
手すりと組合せ自由のセミオーダー型
(段板中3段、Wのステッキホルダー付き)
(税込) 69,000円 (取付費含む)



【住居のアドバイス】

・遠距離の方はスーパーや病院が近くて野菜や花を植えるスペースもあり、
高齢者向けの住宅も出来ている交通費等を考えると格安である。
住宅の事なら電話かE-mailで相談や詳細を聞く事が出来ます。

◇募集締切 平成23年6月24日まで
※問い合わせ先 県庁広報課県民の声係
☎099(286)2093

交通事故弁護士相談

県では、交通事故弁護士無料相談を次のとおり実施します。相談を希望される方は、事前に予約が必要です。

◇日時 6月30日(木) 13時～15時

◇場所 県庁内交通事故相談所

※申込み・問い合わせ先

県庁 交通事故相談所

☎099(286)2526

弁護士無料相談所の開設

弁護士無料相談所が次のとおり開設されます。なお、ご利用の際には、事前に申込みが必要です。

◇日時 6月29日(水) 10時～12時半

◇場所 市役所1階 市民相談室

※申込み・問い合わせ先

水産商工観光課 商工観光係

☎0996(73)1211

(内線1111)

子どもと家庭に関する無料相談

不登校・非行・ひきこもりなどの子育てに関することや夫婦関係、人間関係、配偶者からの暴力(DV)などで悩んでいる方の相談に専門相談員が毎

月第2火曜日に無料で応じます。
◇日時 7月12日(火) 10時～15時
◇場所 市民会館 会議室
※申込み・問い合わせ先

阿久根市家庭児童相談室

☎0996(73)1211

(内線1411)

移動年金相談所の開設

国民年金、厚生年金、船員保険などの年金制度全般に関することへの『移動年金相談所』を開設します。

相談には、川内年金事務所の職員などが応じます。質問や相談などがあり

ましたら、年金手帳、年金証書、印鑑、本人確認ができるものなどを持参して

お越しください。

ただし、ご利用される場合は、事前に予約が必要です。ご注意ください。

◇開催日時 平成23年7月28日(木)

午前9時40分～午後3時40分

(予約時間の10分前までに待合室にお集まりください。)

◇予約期間 7月1日～11日

◇場所 市民会館1階 会議室

※代理の場合は、委任状が必要です。

※予約受付先 市民環境課 国民年金係

☎0996(73)1211

(内線1423)

400mlの献血にご協力を!

6月23日(木)に次のとおり献血を行い

ますので、献血へのご協力をお願いします。

◇阿久根市役所 9時半～16時

◇Aコープ三笠店 9時半～11時半
12時半～16時

※問い合わせ先

健康増進課 保健予防係

☎0996(73)1211

(内線1458)

寒小ギク苗の販売

◇販売日 7月6日(水) 9時～14時

◇単価 1本20円

◇場所 農林業振興センター

なお、予約注文は行っていないので、当日直接お越しください。

※問い合わせ先 農林業振興センター

☎0996(73)2191

米トレス法がスタート! 米の産地伝達が必要です

米トレスサビリティ法が制定され、

昨年10月から、米、米加工品の生産者、加工・製造業者、流通業者、小売業者、

外食店での取引などの記録の作成や保存が義務付けられています。

また、本年7月からは、消費者への産

地情報の伝達も義務付けられました。

※問い合わせ先

九州農政局 鹿児島農政事務所

食糧部 消費流通課

☎099(222)0121

有料広告

農機・農業資材・栽培指導



(有) マツモト

阿久根市山下1114

☎0996-73-0050



6月はお礼肥の時期です
たけのこ肥料専門取扱店

★ 総合健診を行います ★

【対象者】 阿久根市に住民票がある方で、40歳以上
※ただし、阿久根市総合健診内容のうち、特定健診・長寿健診については下の表のとおりです。

受診できる方	受診できない方
①阿久根市国民健康保険に加入している方 ②後期高齢者医療保険に加入している方 ③社会保険等に加入している家族(被扶養者)の方 ただし、受診券が必要です。自己負担金が生じる場合もあります。 ④被保護世帯の方	左記①から④以外の方 例) 社会保険加入本人の方

【受付時間】 7:00～9:30

【検査機関】 JA鹿児島厚生連健康管理センター

【日程】

期 日	実 施 場 所
7月21日(木)	鶴川内地区集会施設
7月22日(金)	大川小学校講堂
7月23日(土)	西目地区構造改善センター
7月24日(日)	
7月25日(月)	脇本地区公民館
7月26日(火)	
7月27日(水)	折多小体育館
7月28日(木)	
7月29日(金)	
7月30日(土)	阿久根市民会館
7月31日(日)	
8月1日(月)	
8月2日(火)	

【自己負担金】

○特定・長寿健診	無料
○胃がん検診	無料
○大腸がん検診	無料
○腹部超音波検診	1,200円
○前立腺がん検診	500円
○肝炎ウイルス検診	500円

※肝炎ウイルス検診は、40歳以上5歳刻みの方々は無料となります。

今年は40歳～74歳の方も胃がん検診、大腸がん検診が無料になりました！

とっても家計にやさしいわ♪



都合の良い日程で受診できます

【健診内容】

特定・長寿健診

- 身長・体重の測定
- 問診
- 血圧
- 採血(血の検査)
- 尿の検査
- 心電図
- 腹囲
(40歳～74歳の方)
- 介護予防健診
(65歳以上の方)
- 眼底検査・医師の診察
(問診で必要といわれた方)

胃がん検診

- 胃透視
バリウムを飲んで、胃のレントゲン撮影を行います。



大腸がん検診

- 便潜血
事前に容器を受け取り、2日間の便を取る検査です。
便の中に血が混じっていないかを調べます。



腹部超音波検診

体の外から超音波を当てて、腹部を調べる検査です。

胆石や慢性肝炎、脂肪肝など様々な病気の早期発見に役立ちます。



この他、市では総合健診にて前立腺がん検診(当日申し込み) 肝炎ウイルス検診も行っています。

【お問い合わせ・申し込み先】 阿久根市健康増進課 保健予防係

☎0996-73-1211 (内線1457・1458・1461)・FAX 0996-73-0297

現在介護をしている方、これから介護をする方、介護に関心のある方へ



えいよー！バランス教室

～介護と上手に向き合うヒント～



「一生懸命作っているのに食べてもらえない」「むせることがあって心配」「お口のケアはどうするの」と悩んでいませんか。現在介護をしている方、これから介護をする方、介護に関心のある方の介護と上手に付き合うための教室です。ぜひ、お気軽にご参加ください。

対 象 者	阿久根市にお住まいの方
主 な 内 容	栄養講話、口腔ケア、調理実習など
参 加 料	300円/回
時 間	10:00～13:00
場 所	阿久根市保健センター・働く女性の家（調理実習室）
募 集 人 員	先着20名
持ってくる物	筆記用具、エプロン、三角巾、お米（0.5合）
申 込 み	下記まで電話・FAXにてお申込み下さい。（6月30日締切り）



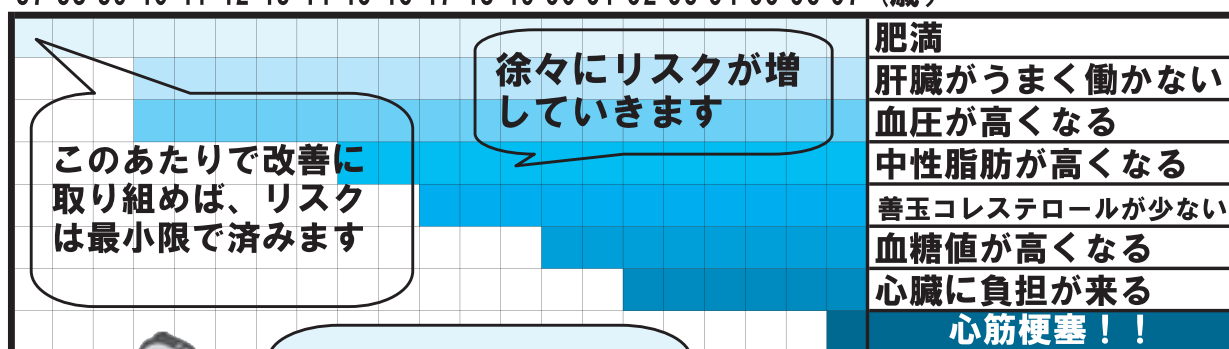
	日 程	内 容	講 師
1	7月5日(火)	低栄養予防の大切さと介護予防食について	管理栄養士
2	7月19日(火)	食事を手軽に作る工夫と口腔ケアについて	歯科衛生士
3	8月2日(火)	誤嚥性肺炎を防ごう!! 食べやすい食事内容と形態、介助方法について	管理栄養士

体調はいかがですか？心配しています

心筋梗塞を起こしたAさん(57歳)の健診結果

(生活習慣病健診・保健指導の在り方に関する検討会 野口緑氏提供資料を一部改変)

37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 (歳)



ちょっと太っているけど、なんてことないよ。いざとなったら病院にかかるよ!

いざという時では遅いかも...

「具合が悪くなってから・・・」では間に合わない!
健診を受けて健康状態を確認してみませんか?

おとなのためのお話し会・手作り教室のご案内

●日 時 平成23年 6 月30日(木) 午後1時半～午後4時

●場 所 市民会館 2階 第1会議室

●定 員 50名

●内 容 講話と実演

『今しかできない大切なおくりもの～絵本を通じて親子のふれあい～』

講師 中川 恵理さん (阿久根小PTA研修部)

手作り教室『紙で作るエコバック！』(材料はこちらで準備します。)



※参加費は無料ですが、6月25日(土)までに申込みが必要です。

●申込み・問い合わせ先

阿久根市立図書館 ☎0996-72-0607・FAX0996-72-0856

図書館へ行こう！

市立図書館 ☎0996-72-0607
開館時間 9時～19時まで

暮らしを豊かに特集コーナー



暮らしを彩る様々な事柄を選書し、特集コーナーとしてカウンター横に設置しました。料理や裁縫、日々を綴ったエッセイなど、女性目線のコーナーです。ぜひご利用ください。

図書館の催し

※参加料は無料。お気軽にどうぞご参加ください。

- ・ 6月25日(土) 14時～ 手づくり教室
- ・ 7月2日(土) 14時～ 映画会
- ・ 7月16日(土) 14時～ バンビ教室 (読み聞かせ)

新刊案内



・『幻想郵便局』

堀川アサコ (著)

山の上の不思議な郵便局でアルバイトをはじめたアズサ。平穏な日々が徐々に翳り、絶体絶命の危機が発生し…。生きること、死ぬことへの疑問を軸に描いた長編小説。

- ・『僕は、そして僕たちはどう生きるか』 梨木香歩 (著)
- ・『眠れ悪しき子よ』 上・下 丸山健二 (著)
- ・『ぴあのうさぎ』 あきやまだし (著)



手づくり教室でくるくるアニメを作成

第13回あくね洋画展の出品作品募集！

◇日時 8月20日(土)～8月28日(日)
◇会場 阿久根市民会館大ホール
◇種目

【一般の部（高校生以上）】

・洋画（15号以下）

【ジュニアの部（小中学生）】

・平面作品（四つ切り白色）

※八つ切り白色の台紙に貼り付けること。

・図画およびデザイン可

◇画題 原則として自由

◇出品料

1点につき2,000円。2点目以降は1,500円。

ただし、一人3点まで。小中高校生は無料。

◇搬入日 8月5日(金)～8月7日(日) 9時～17時

※搬入先および問い合わせ先

生涯学習課（市民会館内） ☎0996-72-1051



昨年度阿久根洋画大賞「港の休日」

阿久根短歌会

※送り仮名は歴史的仮名使いを使用しています。

原発の川内にありわが町も津波に若しやと不安の募る
収束の未だみえざる放射能漏るる被災地に春はいづ来る
高校の入学式とふ孫男亡夫偲ばす写メール届く
震災の義援金募り風寒き天文館の街角に立つ
つんつんと葱の穂先は風に跳ね丘の広畑春がすみ立つ
「よか女子」と言へばはにかむ叔母のゐる月に一度の散髪待ちをり
前任地を訪ねし息子名産の地鶏の刺身買ひ来てくるる
つつがなく卒寿迎へし吾が身かな歌詠む幸せししみ思ふ
年々を西窓占めて藤房の今年も咲きぬ緞帳のごと
待ちわびし端山のさくら咲き初めて一重の花を三重にわが変ふ

上野 河南誠一郎
折口 白濱ノブ
上野 亀澤笑子
脇本 野村克江
脇本 宮原範子
上野 有田イチエ
脇本 赤崎タエ
琴平 川畑スミ
新町 遠矢律
折口 別府義明



今月号で取材させていた空ウニの堆肥の件で、農林業振興センターが空ウニ堆肥の作成時に使用するわらの代わりにキノコ栽培の廃棄物「おがくず」で作成した堆肥と比較する実験を行っています。
経過は、おがくずで代用した空ウニの堆肥の方が、ウニ殻だけでなく、芯の部分までボロボロになるほど菌が活発に熱を出して発酵し、分解していきました。ただ、腐臭がひどく、飛散しないようにシートをかける必要があります。一般家庭での作成は、場所を選ぶ必要があると感じられました。
この空ウニ堆肥で作った農作物がどうなるのか今後も経過を引き続き追って行きます。
(寺園)

うぶごえ

※敬称略

健やかな成長を
お祈りいたします。

出生児 保護者(区名)
橋崎 陽斗 大吾(町)
若松 虹海 盛治(潟)
馬見新祐翔 雅人(市外)

山下琥太郎 正和(市外)
京田 青空 提樹(瀬之浦上)
牛ノ濱雷太 勇司(中村)

おくやみ

※敬称略

ごめい福を
お祈りいたします。

死亡者(区名) 代表者
村原 琢磨 85(永田下) 澄子
濱川 義一 82(大丸) 久美榮
下園 種樹 101(尻無中) 信
長濱 優策 80(町) 興子
二宮 和枝 77(潟) 芳文
中野ヨシノ 88(中屋敷) 俊幸
白水美智子 80(中村) 美佐子
福崎 鈴子 83(大丸) 修一
中野 良隆 84(筒田) 双津郁子
富永キミ子 91(尾崎) 寛
中村 智仁 37(中村) 明子
中島 エミ 86(潟) 優
宮原 幸夫 65(中村) カヨ子
赤松 福藏 87(菟野) スミノ
4月号のおくやみ対象者に掲載もれがありましたので、お詫びします。ご家族の了承を得て、今月号にて掲載させていただきます。

人のうごき

6月1日現在
()は前月比
人 □ 23,506人 (-8人)
男 11,007人 (+7人)
女 12,499人 (-15人)
世帯数 10,703世帯 (+3世帯)
出生 7人
死亡 29人
転入 76人
転出 62人

サークル紹介

牛之浜区の『お日さまクラブ』 (自己流の踊りサークル)



「毎回衣装を変えて、小道具も変わるし、立ち位置だって変わる。踊りもすべてメンバーのアドリブ創作だから、2度と同じ踊りはできませんよ。」と説明してくれたのは代表の松永和子さん（写真左から2人目）。もともと昭和53年ごろから活動していた農協女性部のサークル活動が発端。サークル名称の由来は、最初に踊ったのが「お日さま音頭」だったから。区内のイベントや、老人ホームの慰問などで大活躍していますが、皆さまもぜひ出演依頼を検討してみてください。

Fresh Smile



宮田 ^{みやた}
穂奈美 ^{ほなみ} さん (19)

ただ今青春！

◇趣味は何ですか・・・

DVD鑑賞

◇性格は・・・

明るい

◇理想の異性像は・・・

一緒にいて落ち着く人

◇阿久根について一言・・・

自然がいっぱいできれいなまちだと思います

◇将来の夢は何ですか・・・

幸せな家庭をつくる

有料広告

JA鹿児島いづみ クレインハート(株)
- (総合葬祭)



ルミエールあくね
ルミエールみかさ

家族葬承ります

各宗派、個人葬から社葬・団体葬まで
幅広く御利用いただけます
ご葬儀、法事等ご相談ください

年金友の会員
共済加入者
祭壇料より最大
15%割引



あくね斎場



みかさ斎場

愛とまごころ
感動の人柄葬

年中無休
24時間受付

お電話下さい

ルミエールあくね：0996-64-6444

ルミエールみかさ：0996-64-3444

有料広告

住まいの無料相談室

新築 リフォーム オール電化工事

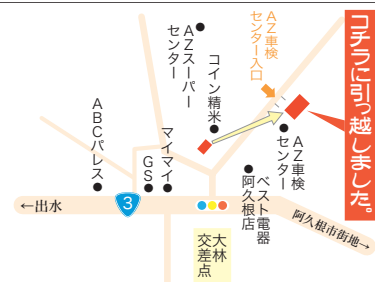
バリアフリー工事 太陽光発電システム設置工事

住まいの事なら、お気軽に相談ください。

営業時間：午前10時～午後5時

☎0996-73-0350

AZ車検
センター
隣り



「ここ」に引っ越しました。



(株) タイセイ工務店

〒899-1625 阿久根市波留1074-1

☎0996-72-0014

